“小さな群れよ、恐れるな。あなたの父はよろこんで神の国をくださる”（ルカ１２－２３）

カトリック美唄教会　・　カトリック砂川教会　教会だより

小　さ　な　群　れ

２０２５年6月
２０２５年5月２５日発行
主任司祭　ナルチゾ・カヴァッツオラ

ホームページ　https://caterina.sakura.ne.jp

主の昇天から始まる６月です。今月は、聖霊降臨、三位一体の主日、キリストの聖体、イエスのみ心……と大きな祭日で非常に豊かな典礼が続き、年間（第10週から）に入っていきます。

今月はまた、教会の礎を築いた使徒ペトロ、使徒パウロの祭日もあり、教会の歴史をも思い起こさせる月でもあります。新しい教皇を迎えた教会は、喜びの内に新しい歩みを初めていきます。教会は伝統的に、6 月を「イエスのみ心の月」として、イエスのみ心に対する信心を勧めてきました。

み心の信心は古く、中世期にまでさかのぼりますが、全教会の祝日として定められたのは、1856年です。27日には、み心の固有の典礼があります。

パウロ家族修道会では、30 日を使徒パウロの祭日として荘厳に祝います。

パウロ家族の創立者アルベリオーネ神父はこう言っています。

会員はみな使徒聖パウロのみを父、師、創立者と考えなければならない。

ほんとうにそうなのだから。

彼によって〔パウロ家族は〕生まれ、彼によって養われて育ち、彼から精神を汲んだのである。このあわれなやせっぽちについて言うなら、彼は神のみ旨の一部分を果たすのに一役買ったが、年長だったために、主から受けて他に分配する役目を引き受けたにすぎないのであって、舞台からも記憶からも消えていくべき者だからである。

ミサが終わると、司祭は祭服を脱いで、神のみ前にあるがままの姿にとどまるように。

わたしたちと共にご一緒に、賛美と感謝の祈りをささげてください。（Laudate 参考）

砂川教会　お知らせ

砂川市東５条南３丁目３－１　TEL 0125-52-4617　FAX 0125-52-4618

６月の主な典礼・ミサ時刻

日	曜	典礼暦	担当
1	日	主の昇天　ご復活第７主日 P15 キリストの昇天をあおぐ 当教会出身聖職者のために祈る	9:00　ミサ 先読み：　高塚　第１:西川　第２:野呂 答唱詩篇：三上夫妻　オルガン：能村
8	日	聖霊降臨の主日 P16 聖霊の降臨を求める 司祭と召し出しを求めるために祈る	9:00　ミサ 先読み：　多田　第１:本田　第２:三上朋 答唱詩篇：間野・安藤　オルガン：能村
15	日	三位一体の主日 お告げの祈り再開 病者と洗礼志願者のために祈る	9:00　ミサ 先読み：　高塚　第１:安藤　第２:久保 答唱詩篇：三上夫妻　オルガン：能村
22	日	キリストの聖体 教会から離れた信者のために祈る	9:00　ミサ 先読み：　多田　第１：西川　第２：野呂 答唱詩篇：多田・木下　オルガン：能村
29	日	年間　第 13 主日 死者のために祈る	9:00　ミサ 先読み：　高塚　第１:木下　第２:本田 答唱詩篇：間野・安藤　オルガン：能村
◆平日のミサ　月曜日～金曜日　6：00　土曜日　10：00			

◆今月の霊名記念日の方

29 日　聖ペトロ　多田 博道　安藤 義光　間野 清光　西川 薫

◆お知らせ

・毎週水曜日 10:00～　聖書に親しむ会を実施しています。

・5/14(日)　マリア千田アヤ子さんが帰天されました(97 歳)

・6/15(日)　ナルチゾ神父様司祭叙階 61 年祝
（1641 年 6 月 21 日叙階）

◆幼稚園関連

・14 日　父親参観

・25 日　お誕生会

砂川　花当番	
7日(土)	木下
14日(土)	高塚
21日(土)	多比良
28日(土)	西川

美唄教会 2025 年　6月
主日ミサ･平日のミサ予定

美唄市東２条南３丁目 2-10　TEL＆FAX 0126-63-2434

美唄教会　小さな群れ
通巻№337
2025 年 6 月
2025 年 5 月 25 日発行

・主日ミサ　朝の祈り　；　イエスのみ心の祈り

日	曜	ミ　サ		各種勉強会	会議・その他事項
		主日・祭日	時　間		
1	日	主の昇天	午前 11：00		
6	金		午前 10：30	聖書に親しむ(ミサ後)	
8	日	聖霊降臨の主日	午前 11：00		ミサ後　運営委員会
13	金		午前 10：30	聖書に親しむ(ミサ後)	
15	日	三位一体の主日	午前 11：00		
18	水				**ロザリオの祈り 聖堂にて　17:30～**
20	金		午前 10：30	聖書に親しむ(ミサ後)	
22	日	キリストの聖体	午前 11：00		ミサ前　午前9:00～ 春の大掃除
27	金	イエスのみ心	午前 10：30	聖書に親しむ(ミサ後)	
29	日	聖ペトロ 聖パウロ使徒	午前 11：00		

《　平日のミサ　》　**金曜日のみ　午前 10：30**　６・１３・２０・２７日です
《 聖書に親しむ 》　平日のミサ後、旧約聖書に親しんでみませんか。

霊名の祝日（敬省略）	**清掃当番**	**花当番**
18 日 ユリアナ　山内 敦子 24 日 パウラ　小川 知子 24 日 洗礼者ヨハネ　三間 英司 29 日 ペトロ　小川　真	【第2週】中村 【第4週】幼稚園	東

【お知らせ】

◎　四旬節　愛の献金　３１，０００円でした。ご協力ありがとうございました。

◎　６月２２日(日)　ミサ前　午前９時より、春の大掃除を実施いたします。
皆さまのご協力をお願いいたします。

◎　６月２９日(日)　聖ペトロ 聖パウロ使徒座への献金日となっています。

◎　幼稚園の予定　１０日(火)　交通安全教室
１３日(金)　親子遠足
２４日(火)　誕生会（聖堂使用）

フランシスコ教皇がジェメリ病院で書いたこと

「病院の壁は教会よりも多くの誠実な祈りを聞いてきました...」

病院のかべは空港でのキスよりもはるかに多くの誠実なキスを目撃してきたのです...
同性愛嫌悪者がゲイの医師に救われるのを見るのは病院の中でした。
恵まれた医者が乞食の命を救う...
集中治療室では、ユダヤ人が人種差別主義者を治療しているのが見られます...
警察官と囚人が同じ部屋で同じケアを受けている...
肝臓移植を待つ裕福な患者は、貧しいドナーからの臓器提供を待っている。

病院が人々の傷に触れる瞬間に、神の摂理によって、さまざまな世界が交差するのです。
そして、この運命的な関わりの交わりの中で、私たちは一人では何もできないことに気づきます。
人間の絶対的な真実は、ほとんどの場合、死に直面した時にのみ明らかになる。
苦しみの真っ只中か、病院は、人間が仮面を外して、ありのままの自分、本当の自分の姿を見せる場所です。
この世の人生はすぐに過ぎ去ります。だから人と争って人生を無駄にしないでください。
自分の体をあまり批判しないでください。過度に文句を言わないでください。請求書のことで安眠を妨げられることがないように。大切な人を抱きしめてあげ物質的な財産は各人が遺産を残そうとしてあくせくする必要はありません。クリスマス、金曜日、来年、お金が貯まったら、愛が訪れたら、すべてが完璧になったら。。。ちょっと待ってください、完璧なものは存在しないのです。人間はそれを達成することはできません。なぜなら、私たちはこの世で満たされるようには創られていないからです。ここで私たちは学ぶ機会を与えられているだけなのです。
ですから、この人生の試練を最大限に活用し、今すぐ実行してください。
自分を尊重し、他人を尊重しましょう。あなた自身の道を歩み、他人が選んだ道を手放してください。

尊重は、コメントしない、干渉しない。もっと愛し、もっと許し、もっと抱きしめ、充実な人生を歩みましょう！そして残りは創主の手に委ねましょう。」

–フランシスコ教皇–